

平成23年12月22日

取手一高生へ

生徒指導部

## 生徒指導部だより（6） ～冬休み中の生活について～

今日で平成23年の授業日が終わり、18日間の冬休みに入ります。平成23年は皆さんにとってどんな年でしたか？3月の東日本大震災の影響が学校生活や家庭生活に大きくのしかかり、4月当初は例年通りの学校生活が送れるか不安でした。しかし、多方面からの援助等で、現在は不自由のない学校生活を送ることが出来ています。震災当時の不自由だった生活を忘れず、一日一日を大切に過ごしてこの一年を締めくくってください。そして、新たな気持ちで新年を迎え、新年の目標に向かって一步一步あゆみを進めてください。

### 1. 交通安全について

今年も通学途中での交通事故が4件（内1件は重傷事故）が起きています。自分が悪くなくても被害に遭うのが交通事故の恐ろしいところです。安全確認を十分にしておいて被害防止に努めて下さい。

学校でも11月より交通事故防止を目的に、自転車乗車中及び歩行中に、携帯電話やイヤホンを使用しないように指導しています。一人ひとりが危険回避能力を高めて欲しいと思います。

また、これからは交通事故多発が懸念される年末年始の時期となります。交通重大事故は、深夜に多く発生しています。酒気帯び運転等の車には絶対同乗しないなど、事故に巻き込まれないように十分注意してください。

### 2. 冬休み中の生活について

年末年始は不規則な生活になりがちです。下記のことには注意をして充実した生活を送って下さい。

- ・ 夜間外出、無断外泊をしないこと。午後11時以降の未成年者だけの外出は、法令違反となり警察に補導されます。
- ・ アルバイトは原則禁止ですが、家計の援助などのため、やむを得ぬ場合は必ず所定の手続きを経て許可を受けること。
- ・ 出会い系サイトにはアクセスしないこと。

### 3. 進路について

- ・ 進路は自分の生き方と深く関わることです。自分の将来について、じっくり考えましょう。
- ・ 自己実現（自分の夢を将来に活かす）のために、大学受験等を考える生徒は、希望する大学等をよく調べておくこと。冬休みを利用して大学等を訪ねてみるの

も良いでしょう。

- ・ 『生きる』とは何か、社会にあって現に「生きている」人から積極的にそれを学びましょう。父親・母親は身近にいる立派なお手本です。
- ・ 読書はいろいろな人のさまざまな考え方や生き方を教えてくれるものです。一冊でもよいですから読書を楽しみましょう。

### 4. 学習について

- ・ 学習のリズムを中断させず、休み明けの学校生活にスムーズにつなげて下さい。
- ・ 何を学習の中心に据えるかをよく考えて、実現可能な学習計画を立て、それを着実に消化できるように努力しましょう。
- ・ 自主研究を進めたり、参考書の利用、サブノートの作成など新たな学習を工夫してみよう。また、好きな分野の本を読むなど、知的探求の楽しさを発見して欲しい。

### 5. 旅行等について

- ・ 旅行は見聞を広め自主性・自律性を養い、また心身を鍛えるよい機会であるが、開放感から思わぬ事故に結びつく危険性もはらんでいますから注意してください。
- ・ 期間・コース・経費等についてよく検討し、周到的な計画を立てること。計画にあたっては保護者の意見を十分に尊重し、健康・安全や事故防止に十分に配慮すること。**冬山登山は、原則として行わないこと。**
- ・ 旅行先では公衆道徳を守り、取手一高生として恥ずかしくない行動をとること。
- ・ 届け等については、必ず保護者の承諾を得てから所定の用紙に記入、担任を通して提出すること。  
(ア) 家族旅行やその他の旅行については「**個人旅行届**」を提出すること。  
(イ) 学割が必要な場合は、「**学割交付願**」をあわせて提出すること。  
(ウ) 会合・一般行事に参加する際は、担任を通じて学校へ届け出ること。

### 6. 学校施設の利用について

- ・ 部活動、課外授業等で登校する際は、必ず制服をきちんと着用すること。
- ・ 年末年始の12月29日（木）から1月3日（火）の期間は校舎内の施設利用はできません。
- ・ 冬休み中の施設利用時間は、8時30分～16時です。本館、図書室（開館日を確認して下さい）等を使用することができます。退出の際は、自主的に整理整頓、戸締まり・消灯をすること。
- ・ 許可なく机・椅子等を教室外へ出さないこと。

7. 休業中の連絡先について 取手一高 の電話番号 0297-72-1348

担任の先生 ( ) -